＜教育相談部＞

◎目標

児童生徒が校内や地域で豊かな生活ができるよう、発達や障害の状態に応じた必要な支援を行う。

◎活動方針

・安心・安全に学校生活を送ることができるよう、本人や保護者の思いや考えをくみとり、児童生徒の実態に応じた適切な教育活動や必要な支援のあり方を、関係者とともに考える。

・より一人ひとりにあった支援を行うことができるようするために、発達と障害についての理解を深め、ケースを通して学んだことを汎化し、全校へ発信し、共有できるようにする。

・関係者、関係諸機関が連携できるようコーディネートし、それぞれが役割をもって支援を担えるようにする。

・小中学校等の要請により、特別な支援を必要とする幼児児童生徒の教育に対する相談や情報提供、指導支援を行うように努め、地域の特別支援教育のセンター的機能を担う。

・担任が副籍校において、特別支援学校の専門性や指導・支援の方法を発信し、児童同士の相互理解が深められるようコーディネートする。

◎活動内容

・内部相談　…校内児童生徒の発達支援や生活支援に関わる相談

・転入学相談…就学・転入学の相談、学校見学・説明、体験学習

※学校見学や体験学習については、各学部で計画した日時で実施する。

・地域支援　…地域の特別な支援を必要とする（幼児）児童生徒の保育・教育に関わる相談

※特別支援教育コーディネーターが依頼先と日時を調整の上、巡回相談に応じる。

・副籍担当　…副籍校との授業日の日程調整および授業内容の検討